



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和 8 年 8 月 1 7 日 (月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
薬務水道課	薬事献血係	青木	内線 3432 直通 058-272-8285 FAX 058-271-5731
岐阜県赤十字血液センター		岡部	代表 058-272-6911

～若年層献血者の増加に向けた取組～ 岐阜県学生献血ボランティアによる献血啓発活動を実施します

県では、若年層向け献血啓発事業「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」として、10代から30代の若者に対して献血への協力を呼びかけています。

このたび、岐阜県赤十字血液センターによる献血バスの配車に合わせ、県内4会場で岐阜県学生献血ボランティアによる献血協力の呼びかけを行いますので、お知らせします。

また、東海学院大学医療栄養学科のキッチンカーを献血バス付近に配置し、同大学の学生が献血に協力していただいた方に対してお菓子・ドリンク等の提供や栄養相談を行います。

記

1 実施日時・場所 ※取材いただける場合は事前に県担当者へご連絡ください。

実施日	実施場所	実施時間
8月22日(土)	バロー羽島インター店 (羽島市)	10時00分～11時30分 13時00分～16時00分
9月6日(日)	アピタ各務原店 (各務原市)	9時30分～11時30分 13時00分～16時00分
11月14日(土)	モレラ岐阜 (本巣市)	10時00分～11時30分 13時00分～16時00分
12月12日(土)	ルビットタウン中津川 (中津川市)	10時00分～12時00分 13時30分～16時00分

2 内容

(1) 岐阜県学生献血ボランティアによる献血への協力の呼びかけ

(2) 東海学院大学医療栄養学科のキッチンカーによる献血カフェの実施

- ・献血後の貧血予防のため、学生が考案した鉄分豊富なお菓子やドリンク等を無料で提供します。
- ・若年層が献血を通じて自身の健康管理に意識を向けられるよう、栄養と検査値の相談コーナーを設置し、管理栄養士、臨床検査技師の有資格教員と共に貧血予防レシピ等を配布します。

○県学生献血ボランティア活動について

- ・令和8年7月末時点で、大学生354人、高校生36人、6団体が登録中。
- ・毎月、岐阜献血ルームアクティブG周辺とマーサ21の献血会場において、献血への協力を呼びかけている他、年2回、学生独自のキャンペーンを企画・実施。
- ・県が開設したInstagramの公式アカウント「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」において、献血に関連したメッセージ等を発信。

○東海学院大学医療栄養学科の取組について

- ・大学で学んだ知識を生かし、地域住民へ健康でおいしい料理を食べてもらおうと令和3年度からキッチンカー「管理栄養学科 Kitchen」の運営を開始。現在、「医療栄養学科 Kitchen」に名称を変更し運営している。
- ・令和4年度から「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の学生献血ボランティア活動に参画し、献血啓発活動を積極的に実施。



Instagram県公式アカウント
未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ

